



# 青森総合卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323  
URL http://www.tonyamachi.com E-mail info@tonyamachi.com 発行/2020年2月28日

## 令和初となる新年を盛大に祝う

### 2020年組合員新年会



組合員新年会

組合員新年会が1月10日(金)午後6時よりホテル青森で開催された。新春恒例となっている新年会には組合員及び来賓を合わせ117名が出席し、令和として初の新年を盛大に祝った。

新年会では西理事長による新年の挨拶の後、来賓を代表して津島衆議院議員、青森県知事(柏木副知事代読)、小野



100日ウォーキング表彰式

また今回の新年会では、「問屋町100日ウォーキング」の表彰も実施された。同事業は、参加者に万歩計を貸与し

寺青森市長、日本銀行青森支店の勝浦支店長から祝辞が述べられた。

次に問屋町合同清掃10年賞の表彰式が行われ、今年度受賞した2社に西理事長より楯と記念品が手渡された。

3人1組で100日間の合計歩行数をチームで競うウォーキングコンテスト。17社から36チーム、108名が参加し競い合った結果、榎金竹成家のチーム40が優勝した。優勝チームの総歩行数は420万歩で1人あたりの1日平均歩行数は1万4千歩を超え、最も歩いた参加者は1日2万2千歩以上を記録。参加者からは「歩くことを意識するようになり歩行数が増えた」「歩行数の話題で社内でのコミュニケーションが活性化された」などの感想が寄せられ好評を博しており、次年度も同コンテストを開催する予定。表彰式では上位3チームに西理事長から表彰状と記念品が贈られた。

その後、青森商工会議所の若井会頭の乾杯の音頭で高らかに杯を上げ、祝宴に入った。

団地内でも少雪により道路のアスファルトが見え、道路脇の寄せ雪も少なく幅員も確保され交通も非常にスムーズ。組合の除雪費も1月末現在で約150万円と昨年の4分の1程度に収まっている。

市民生活にはありがたい少雪であるが、今後の水不足や経済活動へのダメージが懸念される。



合同業界説明会

### 合同業界説明会開催

県内の5つの卸団地で組織される青森県流通団地連絡協議会では、2月3日(月)に青森公立大学で春季合同業界

説明会を開催し、同大学の3年生ら約50名が参加した。説明会には各卸団地から組合員19社が出展し、学生に業界や業務の内容、働き方等について説明した。

また今回は初の試みとして、当日の午前中に大学主催の合同説明会のまわり方講座が開催され、午後には協議会の説明会を開催。学生は講座で合同説明会に参加する際の事前準備やマナー、聞き方のポイントなどを学んだ後に説明会場に足を運び、学んだ点を実践しながら企業の説明を熱心に聞いていた。

### 歴史的暖冬で団地内も少雪

青森市の1月31日現在の積雪量は0cm(過去平均88cm)、今年度の降雪合計値も統計が残っている1953年以降で最小の171cm(過去平均410cm)、1月の平均気温も0.9度(過去平均マイナス1.2度)と117年ぶりの最高値を記録し、歴史的暖冬となっている。



2018年1月の団地内の積雪状況



2020年1月の団地内の積雪状況



**交際費と源泉所得税実務のポイントについて学ぶ**  
第2回 税務研修会

12月10日(火)に問屋町会館で、青森税務署の八巻審理専門官を講師に招き第2回税務研修会が開催され、組合員16名が参加した。

主な研修内容は次のとおり。

- ▽交際費について
- ①交際費等の三要件説  
法人の支出する費用が交際費等に該当するかどうかは、次の三要件を満たすかどうかで判断する。
  - (1)「支出の相手方」が事業に

**商団連事務局職員研修会**

商団連(全国卸商業団地協同組合連合会)に加盟している卸団地の組合事務局職員を対象とした研修会が、12月12日(木)、13日(金)の2日間にわたり東京で開催された。24団地から25名が参加し、当組合からは田中職員と春山職員が受講生として出席、藤本専務理事も講師として参加した。

商団連とは当組合を含む全国100団地の上部団体にあたり、会員卸団地間のネットワークの強化、卸団地の活性化及び卸団地内企業の事業発

関係のある者等であること。  
(2)「支出の目的」が事業関係者等との間の親睦の度を密にして取引関係の円滑な進行をはかることにあること。  
(3)「支出の基因となる行為の形態」が、接待、供応、慰安、贈答その他これらに類するものであること。

- ②交際費等の損金算入  
支出交際費等の額が800万円以下であれば、全額経費として認められる。
- ③交際費等から除かれる費用  
飲食その他これに類する行為のために要する費用で、その1人当たりの支出額が5千円以下であるもの。(役員・従業員の場合を除く)

展のための活動を行っている組織である。

研修会では、商団連の栗原専務理事の挨拶の後、商団連事務局長会の副代表世話人を務める当組合の藤本専務理事が、「卸団地の環境変化と事務局の役割について」をテーマに、組合の現状や課題、今後の組合事務局の役割などについて講演。「これからの卸団地はエリアマネジメントによる地域社会との共有価値の創出への転換が求められ、それを実現するためには事務局職員の更なるレベルアップが求められる」と話した。

その後グループ討議が行われ、各々の団地で抱えている

▽源泉所得税について  
令和2年1月1日以後適用の改正

- ①給与所得控除の見直し  
(1)控除額が一律10万円引き下げられた。
- (2)上限額が適用される給与等の収入金額が850万円、その上限額が195万円に引き下げられた。
- ②基礎控除の見直し  
(1)控除額が10万円引き上げられた。
- (2)合計所得金額が2千4百万円を超える居住者については、その合計所得金額に応じて控除額が通減し、2千5百万円を超えると控除対象から外れることになった。

問題や解決策、新たな取り組み、日々の業務で感じていることなど、活発な意見交換が行われた。

2日目は、泉州卸商業団地(協)の堀野事務局長が、商団連の卸商業団地機能向上支援事業を活用した同団地の再開

9回目となる問屋町従業員親睦交流会が2月7日(金)にダイニング椿で開催され、組合員従業員ら24名が参加した。

同交流会は問屋町で働く人達の交流促進を図る目的で開催。自己紹介や2回の席替えを行うなど多くの参加者と親睦を深め、団地内交流の輪を広げていた。

交流会では参加者により楽しんでもらえるよう「3文字限定しりとり」や「5秒でお絵描き」ゲームを企画。参加者はグループで協力してゲー

**過去最高の盛り上がり**  
従業員親睦交流会

ムに挑戦し、会場は大いに賑わった。

今回は、参加者からの要望を受け、会場をホテルの宴会場からレストランに変更。会場は狭くなったが密着感が増したためか交流も活発に行われ、過去最高の盛り上がりとなった。

同サミットは弘前大学と青森県、弘前市の3者合同で開催し、全国や地元の産官学関係者、市民ら約500名が参加。講演やパネルディスカッションを通じて、短命県返上や健康寿命延伸について考えた。



商団連事務局職員研修会

**事例発表**

1月31日(金)に「弘前大学COI(センター・オブ・イノベーション)ヘルシーエイジング・イノベーションサミット2020」がアートホテル弘前シティで開かれ、当組合の小田切業務部長が健康事業の取り組みについて事例発表した。



事例発表する小田切部長



従業員親睦交流会

事務機のコンサルタント

**青森精機株式会社**

本社 ☎030-0131 青森市問屋町二丁目12番23号  
TEL (017) 738-2106(代表) FAX (017) 738-0856

十和田営業所 ☎034-0092 十和田市西一番町10番27号  
TEL (0176) 22-3253(代表) FAX (0176) 24-1192(代表)

冷凍食品・食肉・鶏卵・海産品  
調味料・惣菜キット 卸

**(株) 丸 大 冷蔵**

本社 青森市問屋町2丁目16の8  
TEL (017) 738-4171(代表)  
FAX (017) 738-8399

営業所 八戸・弘前・むつ  
盛岡・一関・秋田・大館

### 2019年度求人アンケート調査結果まとめ

組合では、組合員企業の当団地内での採用状況を調査する求人アンケート調査を毎年実施しており、このたび、2019年度の調査結果がまとまった。

2019年度の採用状況（新規学卒者及び経験者）の調査では、47社で149名採用との結果であった。採用社数は近年最多であった昨年と比較すると8社減となったが、今年新たに設けた回答項目の「採用しなかったができれば「採用したかった」との回答が6社も

あった。2020年度の新規学卒者の採用状況は、「採用した」と回答した組合員が17社と昨年対比で3社増え、「採用したいができていない」との回答が13社もあった。近年、全国的に慢性的な人手不足が続いており、青森県の求人倍率も常に1・2倍を超え、企業にとっては非常に厳しい雇用状況となっている。

組合では組合員企業の人材確保への支援事業として、今年度からスタートさせた青森県流通団地連絡協議会を主体とする合同企業説明会を引き続き開催していく。

第50弾となる今回の経済雑感「組合のインタビュー」は、導入支援プロジェクトのコーディネーターを務める、人事労務コンサルタントの嶋田氏にご寄稿いただいた。

### 経済雑感 第一〇一回

人事労務コンサルタント 嶋田 葵

現在、仙台市を拠点に仕事をしているが2019年は、ご縁があり故郷の青森県内の仕事をいくつか担当させていただく機会に恵まれた。雇用育成等、人事に関する案件が主だが、そんな中でよく耳にしたのは「残業時間の削減」「休暇取得促進」「採用難」「早期離職」「若年層の育成」「女性活躍」「子育て

て世代社員への対応」という課題であった。2019年4月に施行された「働き方改革関連法」は、良好なワークライフバランスを目指した内容で、具体的な施策・取り組みについては企業側に一任されている現状がある。言い換えれば、それぞれの企業の状況に合わせた形での取り組みが可能とも言える。

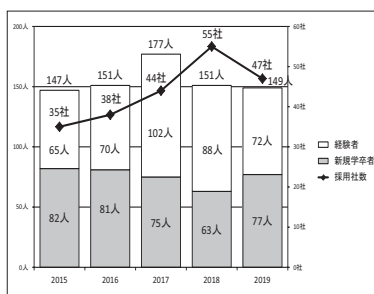


人事労務  
コンサルタント  
嶋田 葵

とある人材情報系企業の調査によると、働き方改革に取り組んでいる中小企業（従業員5人以上300人未満）は、都市部30%、地方33・3%という結果となっており、この数値から地域差がさほど無い

ことが伺える。約7割の中小企業は、「今後取り組んでいくことを検討中」または「取り組みの予定が無い」という回答だった。働き方改革に「取り組む中小企業の割合が約3割」、この数値を見て皆さんは多いと感じるだろうか、少ないと感じるだろうか。

「これからは、目や耳で感じるのではなく、心で感じる。やるべき事は山積してくると人はどうしてもそこにだけしか視点がかかなくなってしまうのだが、現状を正しく把握しないままに取り組みを進めると現状から乖離した内容となってしまうのだ。次回、「働き方改革」の取り組み事例も交えながら状況を紹介します。ご紹介しますら（つづく）」



### 業務報告

1月 10日▽組合員新年会

- 15日▽金融審査会
- 18日▽問屋町経営同友会台湾視察研修会（21日）
- 28日▽第4回とんやまち健康づくり実践塾
- 問屋町 ビジネススクール：
- 21日▽決算書の読み方・活かし方（貸借対照表編）①
- 22日▽営業ツールの活用術（応用編）
- 23日▽「Y's CLUB」③
- 28日▽セルフモチベーション向上研修
- 30日▽問題解決力強化研修

総合断熱資材・空調部材

## （株）オー・ケー・アイ

〒030-0131

青森市問屋町二丁目20-7

TEL (017) 764-1105

FAX (017) 728-3371



パッキン一枚からウォシュレット取付け  
TOTO和洋リモデル、水まわりリフォームまで  
当社におまかせください。



## 株式会社ムラバヤシ

〒030-0131 青森県青森市問屋町一丁目8-27  
TEL 017 (738) 4165 FAX 017 (738) 1852

旅行や出張にうれしい宿泊パックのお申込みは

## 共和トラベル株式会社

青森市東造道二丁目3番14号

TEL 017 (736) 2266

FAX 017 (736) 5522

青森県知事登録第3-83号 総合旅行業務取扱管理者 成田浩二



青森県公安委員会認定 第176号  
(一社)青森県警備業協会 会員

K-Frontier Spirits Co.

## K・フロスピ株式会社

代表取締役 小枝 花奈

交通誘導警備・施設警備・制服販売等

〒030-0901 青森市港町1丁目2-8

TEL:017-762-7226 FAX:017-762-7228 URL:http://kfrospi.jp/



### 40周年を迎える同友会が 記念事業実施

2020年3月18日に創立40周年を迎える青森問屋町経営同友会では、2つの40周年記念事業を実施した。

1つ目は、1月に実施した台湾視察研修会で、会員ら8名が参加した。

台湾は青森りんご最大の輸出先であるとともに青森へ訪れるインバウンド観光客のシェアが一番高いなど青森との縁が深く、2019年11月からは青森・台北線が週5便に増便となり今まで以上に交流しやすい環境となったことから今回の視察研修会を開催。



台湾視察研修会

一戸会長をはじめとする一行は、故宮博物館や忠烈祠、九份老街などの文化施設や史跡等を視察。見聞を広めるとともに会員相互の親睦を深めた。

2つ目の記念事業は、「おお

ほし雪灯りまつり」を盛り上げるための雪像製作。同イベントは問屋町の氏神様である大星神社にて、妙見まちづくり協議会が主体となり、地域住民の交流や子供たちが雪で元気に遊ぶ場として2017年から毎年開催されている。



大星神社 雪灯りまつり

同行われ、来場者は雪像の前で記念撮影するなど楽しんだ。40周年を間近に控え盛り上がりを見せる同友会では、3月6日に小野寺青森市長を講師に招いた40周年記念講演会とパーティーを開催する予定である。

### 団地企業訪問

今回は㈱シグマソリューションズ青森支店の荒谷支店長にお話を伺った。

同社は昭和56年に医療に特化したコンピュータ事業を開始し、医療機関におけるコンピュータシステムの開発・販売及びサポートを主な事業として展開している。秋田市を本社に8つの支店・営業所を構え、コンピュータシステムのヘルスケア分野では北東北でシェアナンバーワンを誇る。

「当社は病院、調剤薬局、介護事業所、歯科医院向けの4種類のシステムを扱う全国的にも珍しい会社です。少子高齢化が進み、医療及び介護・福祉分野の果たす責任と役割が大きくな

なっていく中、「お客様が満足し喜んでくださる製品・サービスを提供し続けること」を心がけ、お客様の立場にたったソリューションとサービスの提供を行っています」と話す。

「アピールポイントについて尋ねると「当社はシステムの提案から導入・メンテナンスまでをトータルサポートいたします。青森県内では青森支店と八戸サポートセンターの2箇所を拠点に、お客様のニーズにすぐに対応できるように、お客さまの体制を整えております。営業・開発・サポートが『三位一体』となり、全社員が『全体最適』を意識し、情報共有を徹底し続けたサービスを提供す



シグマソリューションズ 支店長 荒谷 純 氏

ることでお客様の満足へ繋げます」と語った。自身の目標などについて聞くところ、近年みられる人材不足などの影響も踏まえ、今後は若手社員の育成に力を入れていきたいです。若手社員が楽しく仕事を続けられるような環境を整え、社員の意見や提案を聞き入れたうえでなるべく実行に移してあげたいと考えています。働き方改革でもありますが残業を減らし、社員が公私ともに充実できるように、社員からもワンチームで頑張っていきたいと思っています」と答えた。

青森支店で13年働く荒谷支店長に問屋町の印象について尋ねると

「支店長に就任してから事務局が開催している様々な催し物に参加してきて、多くの企業のそれぞれの取り組みを知ることができ自分の視野が広がりました。今後も積極的に組合行事に参加して自分のステータスに繋がっていきたくです。特にボウリング大会は社員も楽しみにしているのでも来年度も是非参加します」と闘志を燃やす。

「プライベート面が及ぶと「社会人バスケットを引退したこともあり、最近太ってきたなと感じています。今年の春にゴルフデビューするのでそれをきっかけに運動を始めようかなと思っています。『なんとかなる』精神で今後もいろいろなことにチャレンジしていきたくです」と笑う。

（36歳）

### 編集後記

一面にも載せましたが、青森市の今年の冬は歴史的暖冬となりました。2月に街中で自転車に乗ることが出来たなど私の人生で初めての珍事です。この少雪は、組合としては毎年多額の除排雪費がかかるので大変ありがたいことですが、組合員企業の中には冬物商品が売れないとか、雪関連の仕事がされている方もおられますので一方的に喜んでおられません。また今後の水不足や農業への影響も心配されます。それにしても今年、年明け早々米国・イランの衝突で幕があげ、英国のEU離脱に米国大統領選、そして中国発の新型コロナウイルスと、世情治まらずの感があります。最近では新型コロナウイルス「冷倒の報道です。報道の最後に「冷静な対応を」と取って付いた言い回しがありますが、煽っているのはマスコミだと言いたくなります。一方アメリカでは一月半ばになってインフルエンザが猛威をふるっているそうです。2月1日までの通算感染者は二千二百万人、死者一万二千人だそうです。国内大手メディアは報じていません。さて、社会保険労務士事務所通信2月号で面白い記事があったので紹介します。それは「新型コロナウイルスに感染した従業員を強制的に休ませた場合、休業手当を支払う必要があるか」という問題です。結論「休業手当を支払う必要はない」理由「新型コロナウイルスは指定感染症なので従業員を強制的に休ませる法的根拠がある」だそうです。どんな時でも冷静なプロの仕事人はいるのだと妙に感心させられました。（藤本）

Riviera Engineering  
**株式会社リビエラ**  
 【本社】〒030-0113 青森県青森市第二問屋町三丁目2-23  
 TEL. 017-729-1781  
 FAX. 017-729-1782  
 【東京展示場】〒134-0084 東京都江戸川区東葛西九丁目3-1  
 日本ロール製造株内  
<http://www.aomori-riviera.co.jp>

安心 365日 24時間体制 安全  
<http://www.8tohnichi.co.jp/>  
**東日運送株式会社** 代表取締役 庄子 哲朗  
 【業務内容】  
 ・半導体機器輸送（超精密機器）  
 ・重量物機器輸送&搬入据え付け  
 ・医療機器輸送  
 ・遊技機輸送&倉庫管理業  
 本社 〒984-0015 仙台市若林区卸町4-2-2  
 TEL: 022-231-5036 FAX: 022-231-5634  
 青森営業所 〒030-0131 青森市問屋町2-13-20  
 TEL: 017-764-3866 FAX: 017-764-3867